

エピソード

(その1)

家での話。夜、急に3歳の娘が泣き出しました。家族みんな、何があったか分からず、ポカンとしていたら、・・・数分後。

「どうしたの？」と聞くと、 「パパの顔が怖い。」

「・・・。」

いまさら (; _ _)

(その2)

朝の衝撃の一言。遅刻ギリギリの時間に起きてきた長女。着替えて朝食を食べると、時間は登校班の集合時間5分前。

「早くせんば、おくるっぞ！」といった私に返ってきた一言。

「ねえ、餅食べていい？」

「・・・。」

(その3)

夜、家に帰ると娘が玄関まで「おかえりー」とやってきました。

娘は今3歳。かわいいわが子の出迎えに、嬉しくてニンマリ。

「ただいま～」というと、いきなり

「水止めきれんけん」といって泣き出しました。

何のことかわからずに聞くと、幼稚園の水道の蛇口が回転式で娘はねじれないとのこと。私のアドバイスは・・・、

「友達の間に入り込め！」

・・・どうでしょう！

(その4)

ある日の夜。・・・娘（5歳）との会話より。

「ねえ、バッチョイバー知ってる？」

「何それ？何のこと？」

「英語だよ！幼稚園の先生に教えてもらったもん！」

「そがん英語のあるわけなかるーもん！」

「だって先生が言ったもん！」

皆さんは、わかりましたか？

英語って難しいですよ！